

FAX送信枚数 4枚(この用紙を含む)

■■■■■

ホッケー日本リーグ機構 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	<u>本件に関するお問合せ先</u> 埼玉ホッケー協会事務局 連絡者氏名 青田 精一 携帯TEL 080-1183-0754
--	---

開催日時 4 月 13 日 (土) 会場 飯能市阿須ホッケ一場 天候 晴れ

第1試合 11:30	福井クラブ	4	$\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 3 & -1 \end{pmatrix}$	1	法政大学
第2試合 13:10	小矢部RED OX	9	$\begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 6 & -2 \end{pmatrix}$	3	診療印刷
第3試合 14:50	アルダー飯能	0	$\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	1	セルリオ島根
		0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	

【各試合の結果・詳細】

第1試合

福井クラブ 4 $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 3 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 法政大学

勝点 3 勝点 0
1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

<得点>

福井ク : 25分: #2為国、37分: #5川端、38分: #10三谷、70分: #2為国

法政大 : 45分: #16松本

<戦評>

福井クラブのセンターパスから本日の第1試合が開始された。
前半は福井クラブが試合を優勢に進め、PCなどでチャンスを作るものの、法政大学GK新本の好セーブに阻まれ得点には至らない。法政大学もPCを得るが、得点することができない。その様な中、25分福井クラブのPCから#2為国がディフェンス2人をかわしゴール右上へシュートを決め、先取点を挙げた。その後、両チームともチャンスはあったが、得点には至らず1-0で前半を終えた。
後半に入り、37分福井クラブがPCから#5川端がゴールを決め、その後立て続けに38分、福井クラブ#10三谷がフィールドゴールを決め3-0となった。その後、法政大学は45分#13吉村のセンタリングから#16松本がタッチシュートを決め3-1とする。攻防が続く中、70分福井クラブがラストプレーとなったPCで#2為国がフリックシュートを決めて4-1で福井クラブの勝利で試合終了となった。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	北島 学・大野 隆司		元宗 宏寿

第2試合

小矢部RED OX 9 $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 6 & - & 2 \end{pmatrix}$ 3 診療印刷

勝点 3 勝点 0
1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

<得点>

小矢部 : 13分: オウンゴール、25分: #5高嶋、34分: #10早田(佳)、37分: #14早田(吉)、40分: オウンゴール、46分: #6河合、51分: #6河合、52分: #14早田(吉)、65分: #6河合

診療印刷 : 34分: #14大巻、63分: #15細木、67分: #4諏訪

<戦評>

小矢部RED OXのセンターパスで試合が開始された。13分小矢部は相手のオウンゴールにより先制をした。その後25分#5高嶋のFGIにより2-0となった。診療印刷は、34分にPCを#15細木のヒットから#14大巻がタッチシュートを決めた。しかし、同34分に#10早田(佳)のFGIにより3-1となって前半を終了した。後半開始から小矢部が怒涛の攻勢を見せる。まず37分#早田(吉)のFGIにより4-1とし、相手のオウンゴールとPCで#6河合のタッチシュートで2点を追加し6-1とした後、51分小矢部がPSを獲得し#6河合が決めて7-1として、その後も攻勢を強めた小矢部が1点を追加して8-1と診療印刷を突き放した。63分診療印刷がPCを獲得し、#15細木が決めて8-2としたが、小矢部は65分#6中込がFGを決め9-2とした。診療印刷も67分にPCを獲得し、#4諏訪が豪快にフリックシュートを決めて9-3としたが、その後も試合は小矢部優勢に進み9-3で小矢部が勝利した。

テクニカルオフィサー	千野 雅人	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	大野 隆司・竹内 芳郎		野澤 達

第3試合

アルダー飯能 0 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 1 セルリオ島根

勝点 0
0 勝 0 分 1 敗

勝点 3
1 勝 0 分 0 敗

<得点>

飯能 :

島根 : 30分:#12植田

<戦評>

アルダー飯能のセンターパスで試合が開始された。飯能が優勢で試合を進めるが得点には至らない。一進一退の攻防が続く中、30分島根がPCで#21高橋のシュートをキーパーが弾いたところを#12植田が押し込み先制し前半が終了した。
後半開始直後、飯能が立て続けに2本のPCを獲得するも、ディフェンスとキーパーの好セーブに阻まれ得点をする事ができなかった。その後も両チームチャンスを作るも得点には至らず68分に飯能がPCを得るも活かすことができず、そのまま島根が逃げ切る形で0-1で勝利した。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	小原 直也
ジャッジ	竹内 芳郎 / 北島 学		成田 健一